

京都府支部

1. 会員数 (平成18年12月31日現在)

225名 (指導医会員39名、検査士会員176名、医師会員7名、技師会員3名)

2. 事務局

住所：〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1-2

京都市立病院 検査科病理

TEL : 075-311-5311 内線 2240 E-Mail : smiyake@hospr-city.kyoto.jp

3. 役員

支部長：土橋 康成 (レイ・パストゥール医学研究センター)

幹事：高橋 玲 (京都大学)

細川 洋平 (近江八幡市民病院)

南口 早智子 (京都医療センター)

真崎 武 (京都府立与謝の海病院)

浦崎 晃司 (京都府立医科大学)

早瀬 ヨネ子 (日本セルネット)

桂 奏 (京都第二赤十字病院)

稲本 和男 (京都民医連中央病院)

黒住 眞史 (京都大学附属病院)

中澤 孝夫 (日本セルネット)

三宅 秀一 (京都市立病院)

佐野 守 (京都済世会病院)

黒川 聡 (京都医療センター)

白波瀬 浩幸 (京都大学附属病院)

江口 光徳 (宇治徳洲会病院)

加藤 順子 (日本セルネット)

川辺 民昭 (京都市立病院)

川村 敏文 (京都府立医科大学)

神崎 由佳 (京都民医連中央病院)

林 久志 (ファルコバイオシステムズ)

村田 健司 (日本セルネット)

畷田 淑子 (京都第一赤十字病院)

4. 支部の活動 (平成18年1月1日～平成18年12月31日)

第19回生活習慣病予防健診細胞診従事者研修会

平成18年2月26日(日) 京都キャンパスプラザ

講演1、「子宮頸部扁平上皮病変を取り巻く最近の動向」

京都大学医学部附属病院病理部 三上 芳喜 先生

講演2、「細胞診の精度管理について」

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 南口 早智子 先生

京都第二赤十字病院 桂 奏 先生

講演3、「間質性肺疾患におけるBALF細胞所見—鑑別診断と治療効果、予後の指標としての意義」

京都大学医学研究科呼吸器内科学 助教授 長井 苑子 先生

第1回京都細胞診ワークショップ

平成18年6月25日(日) 京都保健衛生専門学校

講演「泌尿器系の細胞診」

京都大学医学部附属病院病理部

桜井 孝規 先生

ワークショップ（鏡検実習）

京都府立医科大学附属病院

岸川 敏治 先生

第23回学術集会

平成18年7月23日（日） 京都大学百周年時計台記念国際ホール

一般演題 7題 スライドカンファレンス 1題

要望講演、「病理組織・細胞材料を利用した免疫染色の基礎から最近の動向」

ダコ(株)アジア太平洋領域 病理部門 谷 洋一 先生

特別講演、「乳腺細胞診の見方・考え方」

日本医科大学付属病院病理部 土屋 眞一 先生

第8回教育研修会（68名参加）

平成18年12月23日（祝） キャンパスプラザ京都

講演1、「免疫染色を駆使した細胞診・病理業務の実践」

袋井市民病院 加藤 智行 先生

講演2、「口腔外科領域の細胞診」

市立舞鶴市民病院 山本 悦子 先生

講演3、「胸膜悪性中皮腫の形態学的診断とその問題点について」

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター臨床検査科 河原 邦光 先生

スライドカンファレンス 3題